

つばき通信

○発行：松山商工会議所女性会 ○発行責任者 久保素子 ○平成22年10月1日発行
○事務局：〒790-0067 松山市大手町 2-5-7 TEL:941-4111 FAX:947-3126

第5号

松山女性会 通常総会・講演会を開催

5月12日（水）、東京第一ホテル松山において通常総会を開催し、21年度事業報告・収支決算報告並びに22年度事業計画(案)・収支予算(案)が承認されました。

今年度は、委員会組織の更なる体制強化や、来年2月の当女性会創立50周年に向けた記念事業の企画・運営を行うほか、新規事業として、四国八十八箇所世界遺産化を支援する事業や環境・Eco活動に取り組んでいくこととなりました。



総会で挨拶される久保会長



カラオケやクイズ大会で楽しいひと時！



竹田館長と記念撮影！

総会終了後の講演会では、松山市立子規記念博物館館長の竹田美喜氏を講師にお迎えし、「坂の上の雲 子規のふるさと松山 子規と真之と漱石」というテーマでご講演いただきました。

さらに、懇親会には、竹田館長のほか、佐伯副会頭、青年部のメンバーも加わり、大いに会員相互の親睦を深めました。

会員大会・「お茶席」でおもてなし ～平成22年度 松山商工会議所会員大会～



5月19日（水）、松山市総合コミュニティセンターにおいて、平成22年度松山商工会議所会員大会が開催されました。大会は、表彰・宮本信子さんのトークショー・会員交流会の3部構成で実施、会議所会員や市民ら、延べ約1,300名が参加されました。

当女性会では、27名のメンバーがコミュニティプラザにて“お茶席”を実施し、会員大会の参加者をはじめ市民の方々にお茶を振る舞いました。当初250名分準備していたお茶菓子が足りなくなるほどの盛況ぶりで会員大会が開催されている間、会場は多くの市民の方々に賑わいました。



皆様、お疲れ様でした

土曜夜市でチャリティバザーを開催

7月10日（土）、村上担当副会長、佐川事業委員長はじめ会員13名の参加のもと、今年から銀天街の塩屋呉服店前に場所を移して、恒例のチャリティバザーを開催しました。

当チャリティバザーは、毎年、中央商店街の土曜夜市に合わせて実施しており、女性会会員からご提供いただいた余剰品を市民の皆様に格安で販売するものです。

バザー当日は、夜市で賑わうなか、約1時間程度で商品を完売する大盛況となりました。

売上金の一部は、宮崎県への口蹄疫被害に対する義援金に充当したほか、日本赤十字への募金、ロシア人墓地の清掃活動に取り組む勝山中学校へ献花用のお花代として毎年寄付しております。



愛媛県女性連 定時総会・会員研修会に参加

6月11日(水)、ホテルグランフォーレにおいて、県内9会議所女性会から136名(当女性会からは17名)の参加のもと、定時総会が開催されました。

総会では、21年度事業報告・収支決算報告並びに22年度事業計画(案)・収支予算(案)、役員改選(案)等が諮られ、原案通り承認されました。

総会終了後の研修会では、上方の落語家の笑福亭松喬(しょきょう)氏を講師にお迎えして、「松喬の健康長寿高座『笑う門には人・健康・金の福来たる!!』」をテーマに、講演と高座を披露していただきました。噺家らしく、楽しく滑らかな語り口で話され、人材育成・教育や健康長寿に大変有意義な内容でした。

研修会終了後は、エキスカーションとして、水引を使ったアクセサリを作成し、懇親会では、話題の三島高校の生徒による「書道ガールズ!!」のパフォーマンスなどのアトラクションなどで盛り上がり、大会全てのスケジュールを終了しました。



笑福亭松喬 氏
(笑いの中にも沢山のメッセージがありました)



井原市長さんを囲んでの記念撮影!



“愛をこめて花束を”
(by Superfly) ♪

四国女性連 香川大会 (於 丸亀市) に参加

9月8日(水)、オークラホテル丸亀において、第13回四国商工会議所女性会連合会総会香川大会が開催され、四国管内27女性会346名(当女性会からは12名)が参加しました。途中、世界的洋画家の猪熊弦一郎現代美術館に立ち寄り、抽象画で独自の領域を切り開いた彼の作品の数々に触れました。

今年から、女性会活動の情報交換の場として、総会前に各県代表による活動事例発表が行われ、愛媛県からは今治女性会・白石会長が『四国八十八箇所霊場と遍路道』の世界遺産登録に向けた活動について報告されました。

総会は、四女連・岩崎副会長の開会宣言の後、役員改選(案)等、協議事項の審議が行われ、最後に、次回開催地の徳島県女性連へ会旗が引き渡されました。

総会終了後の講演会は、10月末まで開催中の「瀬戸内国際芸術祭2010」総合プロデューサーの北川フラム氏を講師にお迎えし、「アートを活かした地域おこし」をテーマに、瀬戸内の島々が持つ魅力とアートを掛け合わせた新しい試みによる情報発信と、“地域の活性化”、“海の復権”についてお話しをいただきました。

交流会は、会場全体を巻き込んだ数々のアトラクションが行われ、会員相互の交流を図る貴重な1日となりました。



<お知らせ> 当女性会は、来年2月に創立50周年を迎えます。そこで来年5月18日(水)、記念事業を催す予定で準備を進めております。皆様には追ってご案内いたしますので、是非とも多数のご参加をお待ちしております。